

令和5年1月23日（月曜日）

美里町議会議会運営委員会会議録

美里町議会議会運営委員会会議録

---

令和5年1月23日（月曜日）

---

出席委員（5名）

委員長 平 吹 俊 雄 君

副委員長 櫻 井 功 紀 君

委員 山 岸 三 男 君

柳 田 政 喜 君

村 松 秀 雄 君

---

欠席委員（なし）

---

議長 鈴 木 宏 通 君

---

説明のため出席した者

町長 部 局

総務課長 佐 藤 俊 幸 君

企画財政課長 高 橋 憲 彦 君

---

議会事務局職員出席者

事務局 長 今 野 正 祐 君

事務局次長兼議事調査係長 齊 藤 美 穂 君

---

令和5年1月23日（月曜日） 午後1時30分 開会

1 開 会

2 委員長挨拶

3 議長からの諮問

美里町議会1月会議について

1) 議案等について

行政報告1件

議案 1 件（補正予算 1 件）

2) 会議の期間及び議事日程について

期間 1 月 2 6 日（木） 1 日間（別紙のとおり）

3) 陳情、要請等

4 その他

5 閉 会

午後1時30分 開会

○委員長（平吹俊雄君） 皆さん、こんにちは。大変御苦労さまです。

今日初めて会う人もいますので、今年もどうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

今年も恒例の出初めから始まりまして、事業は、1月半ば過ぎましたけれども、計画どおり進んでいるというような状況であります。また、今年の1月、正月につきましては、去年と打って変わって穏やかで、本当に雪の少ないお正月かなと思ひておりました。気候も穏やかでありました。ここに来まして、ニュース等で記録的な寒波が日本海側あるいは北陸地方のほうにやってくるというようなことでありまして、その辺、やはり1月ということでございますので、寒さ対策には十二分に注意していただきたいと、私もこう思ひているところでございます。

今日は、今年初めての議会運営委員会ということでございます。26日に初議会となりますので、どうか皆さん、よろしくお願ひ申し上げたいと思ひます。

以上でございます。

それでは、当委員会は委員が全員出席しておりますので、成立しております。どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。

それでは、議長からの諮問ということで、1) 議案等について、行政報告1件、議案1件ございます。

その辺、執行部の御説明をお願ひしたいと思ひます。総務課長。

○総務課長（佐藤俊幸君） 皆様、大変お世話さまでございます。1月会議、どうぞよろしくお願ひいたします。

今回、行政報告1件、それから議案、補正予算のほうを1件提案させていただいております。まず最初に、行政報告からお話をさせていただきます。

災害に関する協定書の締結についてございます。令和5年1月12日に、有限会社幸和と災害時における災害廃棄物等の処理の支援に関する協定を締結いたしました。有限会社幸和は、一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬業及び中間処分業をはじめ、ボイラー用固形燃料の製造販売及び再生合成樹脂原料素材加工・販売を事業内容とする企業であります。

協定の内容といたしましては、大規模な災害が発生した場合に、本町の要請に応じて、災害廃棄物等の処理の支援活動をするに關して必要な事項を定めたものでございます。

支援に要する費用につきましては、原則、町が負担することとしております。

以上でございます。

○委員長（平吹俊雄君） ただいま総務課長から行政報告について御説明がございました。

この件について何かございますか。（「なし」の声あり）

ないようですので、これは当日、町長が説明すると思います。その辺、よろしくお願ひしたいと思います。

続きまして、議案です。1件でございます。議案第40号令和4年度美里町一般会計補正予算（第14号）について、企画財政課長、御説明をお願いしたいと思います。

○企画財政課長（高橋憲彦君） それでは、令和4年度美里町一般会計補正予算（第14号）につきまして、御説明させていただきたいと思います。

まず、今回の補正予算につきましては、2ページ目に記載のとおり、歳入歳出それぞれ1億342万7,000円追加させていただきまして、歳入歳出予算の総額をそれぞれ118億9,606万9,000円とするものでございます。

内容につきましては、最初に歳出のほうから御説明させていただきます。14ページをお開きください。（「6,000円じゃない、6万円です」の声あり）118億9,606万9,000円でございます。すみません。

14ページをお開きください。まず、2款の総務費でございます。8,451万9,000円追加をいたしております。1項の総務管理費の財産管理費に減債基金積立金6,000万円、情報システム費にマイナポイント設定支援業務委託料156万2,000円、まちづくり推進費に地域づくり基金積立金1,700万1,000円、新型コロナウイルス感染症対策費に595万6,000円、それぞれ追加してございます。

4款衛生費ですけれども、国のほうでも昨年末からお話しさせていただいております出産・子育て応援給付金1,200万円追加してございます。

16ページになります。6款農林水産業費、こちらに農業水利施設緊急支援補助金として470万3,000円追加しております。こちらは新型コロナウイルスに関連するものでございますが、物価高騰によりまして、美里町に関わります土地改良区の電力料金の高騰が大変厳しいものになっているということでございまして、緊急的に町から補助金を交付するというようなものでございます。なお、内容につきましては、議案等の概要に新規事業として資料を追加させていただいております。

続きまして、8款土木費でございます。こちらは、その他消耗品として220万円追加してございます。こちらにつきましても、物価高騰の影響によりまして融雪剤の購入経費が単価の高騰により不足が見込まれるために、今回追加をさせていただきたいというものでございます。

続きまして、歳入について申し上げますので、12ページをお開きください。

まず、10款地方交付税でございます。こちらのほうに、普通交付税といたしまして7,355万5,000円追加いたしました。こちらは、12月に国、県から緊急経済対策ということで追加で交付決定をされたものでございます。こちらと当初予算との比較で差額の分、計上させていただいたものでございます。

次に、14款国庫支出金でございます。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金といたしまして1,265万9,000円、マイナポイント事業費補助金といたしまして721万3,000円、出産・子育て応援交付金といたしまして国から800万円、15款県支出金においても、同じように出産・子育て応援交付金といたしまして200万円を追加させていただいております。

続きまして、7ページにお戻りいただきます。債務負担行為の補正といたしまして、今回、地域おこし協力隊住居借上料といたしまして、令和5年度分、379万2,000円を追加させていただいております。

以上、補正予算についての説明とさせていただきます。よろしくお願いたします。

○委員長（平吹俊雄君） ただいま補正予算について御説明がございました。

皆さんから何かございましたらお願いしたいと思います。柳田委員。

○委員（柳田政喜君） 御苦労さまでございます。

1点だけ確認させてください。16、17ページの6款1項8目新型コロナウイルス感染症対策費の農業水利施設緊急支援事業なんですけれども、何となくコロナと物価対策、高騰対策って何か合わなかったような気がするんですけれども、これだけで出せるような状況になっているということで確認よろしいですか。

○委員長（平吹俊雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋憲彦君） 新型コロナウイルス感染症対策費で財源として充当しております臨時交付金につきましては、令和4年度分といたしまして国から示されております内容といたしまして、物価高騰分という枠がございます。いわゆる通常枠と、通常分というものと物価高騰枠というような2つの形で枠組みがされておまして、物価高騰にかかった部分につきましてはこの枠を使って措置できるというようなものになっております。

ちなみに、今回、土地改良区で要しました電気料の増嵩分、それ以外に物価高騰分としてコロナ交付金を充てているものといたしましては、商品券、こちらの全世帯に配布させていただいたもの、あとは商工会から販売されたもの、そういったものも今回物価高騰分として充てて行っているものというようなものになっております。

○委員長（平吹俊雄君） 柳田委員。

○委員（柳田政喜君） 確かにそのほかの今までの物価高騰対策というのは、コロナによって勤めることができない人の収入減もあるということで高騰分を補助しようということで出すのは意味合いとして分かるんです、私たちは。ただ、改良区に関しては、水利施設に関しては、コロナの影響で仕事ができなかったせいでの高騰に対する補助というのはイメージが湧かないんですね。それが正式に認められているものかどうなのか、後で精査された際に返金してくださいと言われたら大変ですから、その辺の確認のために言わせてもらっているんです。あくまで、改良区で電気代ということに関しては、個人的に仕事ができない、収入が減ったとか、そういうものでもない体制ですし、それに電気代が上がっているのはコロナの影響というよりはほかの影響がかなり大きいということで、整合性が取れて、間違いなくここに使っているものだという確認が取れたのであればいいですけども、その辺、もう一度だけ確認させてください。

○委員長（平吹俊雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋憲彦君） 大変申し訳ございません。電気代とお話ししましたが、電気代等と、「等」というところがありまして、燃料費も入っているということは、すみません、追加で説明させていただきます。なおさら、今お話があったように、認められているものなのかというようなところでございますが、こちらにつきましては農林水産省から、今回のこのコロナ交付金につきましては、そういった水利施設の電力等に充当すること、充当というか、活用することを各市町村は検討してくださいというような通知をいただいておりますので、そういったものを受けての今回の補助事業というふうにこちらでは捉えております。

以上で終わります。（「ありがとうございます」の声あり）

○委員長（平吹俊雄君） そのほかにございせんか。山岸委員。

○委員（山岸三男君） 同じ内容です。後で出てくるんですけども、陳情書等一覧に要請書として土地改良区、理事長さん、これは土地改良区は東部土地改良区、涌谷、江合川、大崎、鳴瀬とみんな出て、陳情書が出ていますね。これから陳情書に関しては審議されるんでしょうけれども、陳情書、1月18日付で受け付けて、ここで審議させてもらうんですけども、私が受け止めているのは、柳田委員の言ったとおりの意見、考えもあるんですけども、陳情書がもう既に1月18日に出ているので、即ここに対応されるというのは物すごくスピード感があって早い対応だと思うんですけども、ではこの陳情書をどういう扱いするのかと今疑問に思っているんですけども、関連性は当然あるんでしょうけれども、その辺の整合性というか、どういうふうを受け止めたらいいのか。

○委員長（平吹俊雄君） 山岸委員、それについては次の議案に入りますので、そのときで。

○委員（山岸三男君） それで、ここに、歳入歳出に出てきているから、まあ後で答弁してもらえればいいですけどね。（「後で。これはこれで考えないと駄目だ」の声あり）後でね。では、それをお願いしますね。

○委員長（平吹俊雄君） そのほかにございませんか。村松委員。

○委員（村松秀雄君） ちょっと確認なんですけれども、先ほど言われました歳入で交付金、これについての充当が既存の事業に対しての割り振りということだったので、予算に出ているのは、歳出では総務費の中で合計が出ているんですけども、大きいのが財産管理費とまちづくり推進費に持っているよね、減債基金と地域づくり基金と。既存の事業というのは、この辺での大きいところに入れたのか、いろいろあると思うんですけども、事業についてはね。どうしてこの2つだけに入っているのかなというのがあるんですけども。（「交付税のほう」の声あり）交付税の割り振り。なぜこの2つに割っているのか、もっとあるんじゃないのかなという気がしたんですけども。

○委員長（平吹俊雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋憲彦君） 今回、普通交付税の追加交付が決定したということで、町といたしましては、やはり今後、活用する用途として大きく見込まれているものがまずこの2つだということで、今回、基金に積立てをさせていただきたいと思っているものです。もちろん減債基金のほうには今後発生する公債費に充てさせていただきたいということと、あとまちづくり推進費の地域づくり基金につきましては、行政区への各種事業に充てる補助金というのは今後も継続的に実施していかなければならないものだと思っておりますので、こちらのほうに積み増しをさせていただきたいということで充てさせていただいております。

以上でございます。（「分かりました」の声あり）

○委員長（平吹俊雄君） そのほかにございませんか。柳田委員。

○委員（柳田政喜君） もう一点だけ、ちょっと書き方の件なんですけれども、歳出の表の書き方なんです。こっちのほうで、前々からこういう書き方なんでしょうけれども、14ページを見ていただいてよろしいですか。こちらの一番上の一般管理費で国県支出金475万4,000円とございますよね。ほかにも同じように書いてあると思うんですけども、その下に、内容としてマイナポイント事業費補助金、同じ金額が右側に書いてあると。これ、その他なのか国県なのか、ちょっと紛らわしくなる可能性があるんですね。逆にもうちょっと左のほうに寄せて、マイナポイントのけつにそろえてもらったりすればもっと分かりやすいのかなと思ってみたり、これだとその他にも同じ金額が入っているように見えてしまうと。その書き方だけ、今後検討



していただきたいなと思って、今言わせていただきました。（「逆に言えば要らないんでないですか」「それはね。ただ、2つとか3つになってくると、その下の母子衛生費とか、3つのときもあるから、この金額をその他のけつに合わせるんじゃなくて、こっちに寄せる。この下ですよと分かるような形にしてもらえば紛らわしくない。ぱっと見たとき、どっちだろうと思ってしまうので。合計を見れば分かるんですけどね」「1つしかないときはな。3つあるとき分かるけどさ」「ただ、その他でも出ている。ちょうど国県のけつに合わせているので」の声あり）

○委員長（平吹俊雄君） 企画財政課長。

○企画財政課長（高橋憲彦君） こちらの表示につきましては、実は現状、このくらいにしかちよっと表示できないというような状況になっておりますので、御指摘いただいたのはごもっともでございます。私のほうでもそこは気にはしているところではございますが、ちょっとこれ以上の調整が難しいという状況でございました。もちろん今後ももう少し見やすいような表示は検討させていただきたいと思っておりますので、すみません。（「今後検討して」の声あり）はい。

○委員長（平吹俊雄君） そのほかにございませんか。（「なし」の声あり）

ないようですので、執行部については以上としたいと思います。よろしいですか。（「はい」の声あり）

それでは、執行部の皆さん、御苦労さまでございました。

続きまして、2) 番目に移りたいと思います。会議の期間及び議事日程について、御説明をお願いします。

○事務局長（今野正祐君） お手元に配付しておりますが、今回の会議につきましては1日間、そして日程につきましては配付した資料のとおりとしたいと思います。御協議よろしくお願ひします。

○委員長（平吹俊雄君） 期間及び議事日程については、期間は1月26日木曜日、1日間、日程については別紙のとおりということによろしいですか。（「はい」の声あり）

以上にしたいと思います。

それでは、3) 番目、陳情要請等についてお諮りしたいと思います。

2時まで休憩したいと思います。

午後1時52分 休憩

午後 2 時 0 0 分 再開

○委員長（平吹俊雄君） それでは、再開いたします。

陳情書等一覧ということで、要望書 2 件、陳情書 1 件ということで、まず最初に要望書、会計年度任用職員の不安定雇用問題に対する緊急要望書の件について、お諮りしたいと思います。

以上のようなあれなんですけど、どのような方法で、配付のみにするか、あるいは意見書を出すか。（「休憩してもらえれば」の声あり）

休憩します。

午後 2 時 0 1 分 休憩

---

午後 2 時 0 8 分 再開

○委員長（平吹俊雄君） 再開いたします。

ただいまの陳情の 1 件目の会計年度任用職員の不安定雇用問題に対する緊急要望書については、配付のみとしたいと思いますけど、よろしいですか。（「はい」の声あり）

次に、陳情書、日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情について、これについて。

休憩いたします。

午後 2 時 0 9 分 休憩

---

午後 2 時 1 2 分 再開

○委員長（平吹俊雄君） 再開いたします。

陳情書、日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情については、配付のみとしたいと思います。よろしいですか。（「はい」の声あり）

続きまして、要請書、電気料金等高騰などに対する土地改良区への支援要請について、お諮りしたいと思います。

休憩いたします。

午後 2 時 1 2 分 休憩

---

午後 2 時 1 9 分 再開

○委員長（平吹俊雄君） それでは、再開いたします。

要請書、電気料金等高騰などに対する土地改良区への支援要請については、配付のみとした  
と思いますが、よろしいですか。（「はい」の声あり）では、そのようにして、議員さんな  
どの共有を図りたいと思います。

次に、その他に入りたいと思います。事務局から。

○事務局長（今野正祐君） それでは、事務局から2点ほど、まず第1点目、1月会議の傍聴席  
の制限についての取扱いを一応確認をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

○委員長（平吹俊雄君） ただいま事務局から、傍聴席の人数の確認というようなことござい  
ます。

柳田委員。

○委員（柳田政喜君） 今までどおりでいいと思います。

○委員長（平吹俊雄君） それでは、柳田委員から今までどおりということでございますので、  
傍聴人は10名としたいと思いますが、よろしいですか。（「はい」の声あり）

次、事務局長。

○事務局長（今野正祐君） それでは、もう一点です。年内中の議会運営委員会で、今年度の視  
察研修について実施する方向でというお話をいただいております。年明け初めての本日の議  
会運営委員会ですけれども、この間いろいろ検討した内容もございましたけれども、委員長か  
らそれをお話ししていただきながら、今年度の実施について最終確認をお願いしたいと思います。  
よろしくお願ひいたします。

○委員長（平吹俊雄君） ただいま局長から説明がありました。局長といろいろと視察先を検討  
してきたわけでございます。そういうことで、視察先を早稲田マニフェストですね、全国的に  
1位になった取手市ですか、これは埼玉県と千葉県の間ですかね。（「そうですね」の声あ  
り）そのところなんですが、一応、先方に局長が当たったところ……（「ホームページです」  
の声あり）ホームページでございまして。2月3日からですか、3月の……（「3月いっぱい」  
の声あり）3月いっぱい議会があるというようなことで、視察についてはお断りしますとい  
うような内容でホームページに載っているというようなことで、それで、第1候補に挙げていた  
んですが、時期も時期なもので、期間がないということで、私といたしましては今年度の議運  
の視察研修は見送りたいと、こう思っております。その辺よろしくお願ひしたいと思います。  
よろしいですか。（「はい」の声あり）

それでは、議会運営委員会の視察研修につきましては、視察先の都合によりまして中止とし  
たいと思います。以上です。

皆様から何かございますか。

○委員（山岸三男君） 今年度ということは、3月まではなしということで、令和5年度、新年度には……

○委員長（平吹俊雄君） 実施するように、行くようにしたいと思います。よろしいですか。

（「はい」の声あり）

ないようですので、これで今日は終わりたいと思います。

それでは、副委員長、お願いします。

○副委員長（櫻井功紀君） どうも御苦労さまでございます。

今日初めて顔を合わせる方もおりますけれども、先ほど委員長がお話ししましたとおり、あしたから本当に強い寒波が来るそうでございます。くれぐれも体調、寒波ばかりじゃなく、コロナ、それからインフルエンザ、直近は下火になってきていますけれども、本当に1人かかると皆さん、みんなに迷惑がかかりますので、十分気をつけて行動していただきたいと思います。1月26日の1月会議、よろしく、皆さん協力をお願い申し上げます。

以上で終わります。どうもありがとうございました。御苦労さまでした。

午後2時25分 閉会

上記会議の経過は、事務局次長兼議事調査係長齊藤美穂が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証明するため、ここに署名いたします。

令和5年1月23日

委員長